

Greddy AL RADIATOR

取扱説明書

適合車種: マツダ RX-8 SE3P(13B-MSP) H15.4~

1. セット内容

アルミラジエーター ドレーンボルト 1/8PT プラグボルト M6座付きN×2 タイラップ×5

2. 装着の前に



警告

1. 車種・エンジンにより設定が異なりますので、取付け前に必ず確認して下さい。
2. やけど等の重大な傷害を負う恐れがありますので、必ずクーラントが十分に冷えてから作業して下さい。
3. この製品の取付けは、必ず経験と技術の有る専門ショップで行って下さい。
4. この製品の取付け作業を行う際は、水漏れを起こさない様に、1/8PT プラグボルトにシールテープを巻き、取付けて下さい。
5. エンジン始動後、ラジエーターは熱くなりますので、やけどに注意して下さい。

3. 取付け方法

製品に強い衝撃を与えたり・落下等の無理な力を加えると、クーラント漏れや装着不良の原因になりますので取扱に注意して下さい。

1. 整備要領書を参照し、純正ラジエーターを外して下さい。

作業性向上の為A/Cガスを抜き、A/Cコンデンサーを外して、作業する事をお薦めします。

2. ラジエーター1/8PT部に、シールテープを巻き付けて下さい。(1/8PTセンサー以外は取付け出来ません)

3. ラジエーターに、純正ラバーマウント(左右)を取付けて下さい。(図)

4. シュラウドをラジエーターに、純正ボルトで取付けて下さい。(図)

5. A/Cコンデンサーをラジエーターに、純正ボルト及び付属のナットで、取付けて下さい。(図)

上側を純正ボルト・付属のナット下側を、純正ボルトで取付けて下さい。

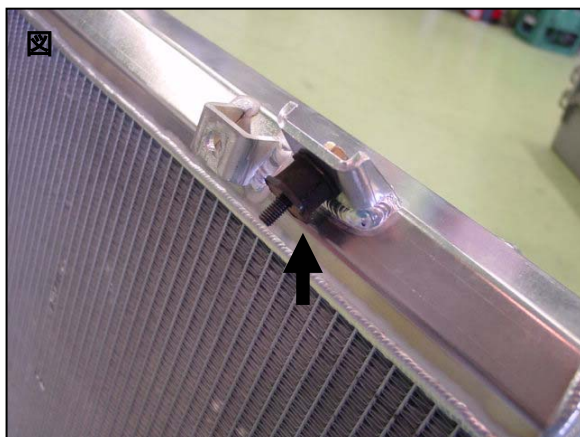
6. 取外しと逆の手順で、ラジエーターを取付けて下さい。(各部の干渉が無い事を確認して下さい。)(図)

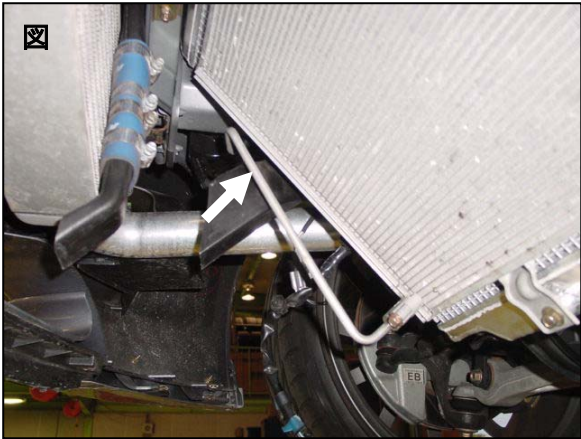
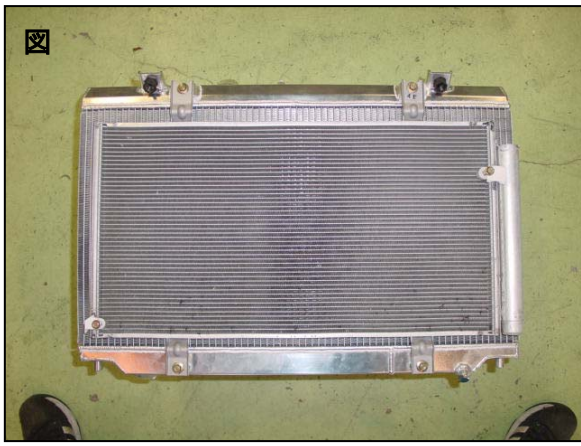
7. A/Cコンデンサーを外した車両は、A/Cを配管して下さい。

図矢印のチューブをA/Cコンデンサーに干渉しないよう曲げ加工して下さい。(図)

8. 慣らし運転後、再度点検を行って下さい。

9. A/Cコンデンサーを外した車両は、A/Cガスの充填を行って下さい。





取付け作業を行うにあたり、ご不明な点がございましたら、弊社までご連絡下さい。

株式会社トラスト

〒289-1605 千葉県山武郡芝山町大台3155番地5 TEL.0479-77-3000(代)

クーリング・システム

■ クーラント・リザーブ・タンク取外し／取付け

BHJ011215201W02

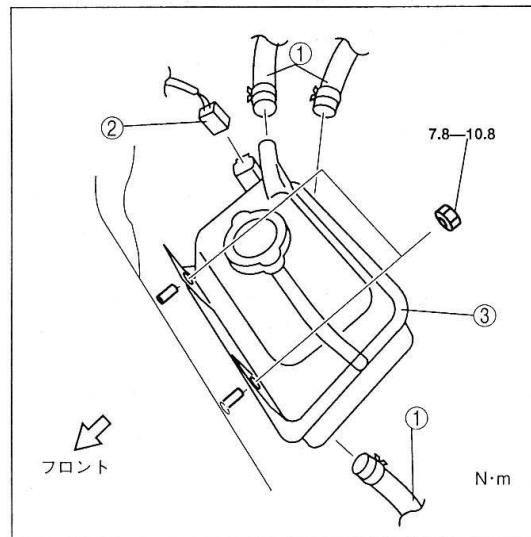
警告

- 停止直後のエンジンは火傷のおそれがあるため、作業はエンジン冷間時に行う。

1. エンジン・カバーを取外す。(参照：01-10-2 エンジン・カバー取外し／取付け)
2. バッテリー・カバーを取外す。
3. バッテリー (-) ケーブルを切離す。(参照：01-17-1 バッテリー取外し／取付け)
4. バッテリー、バッテリー・ボックスを取外す。(参照：01-17-1 バッテリー取外し／取付け)
5. エア・クリーナ・アッセンブリ、エア・クリーナ・インシュレータを取外す。(参照：01-13-5 吸気装置系統取外し／取付け)
6. クーラント・リザーブ・タンク内の冷却水が無くなるまで、冷却水を抜取る。(参照：01-12-2 冷却水交換)
(参照：01-12-1 冷却水作業前の注意点)
7. 図に示す手順で取外す。

1	ホース
2	コネクタ
3	クーラント・リザーブ・タンク

8. 取外しと逆の手順で取付ける。
9. 冷却水を注入する。(参照：01-12-2 冷却水交換)
10. 冷却水漏れ点検を行う。(参照：01-12-2 冷却水漏れ点検)



BHJ011215201W02

■ ラジエータ取外し／取付け

BHJ011215200W01

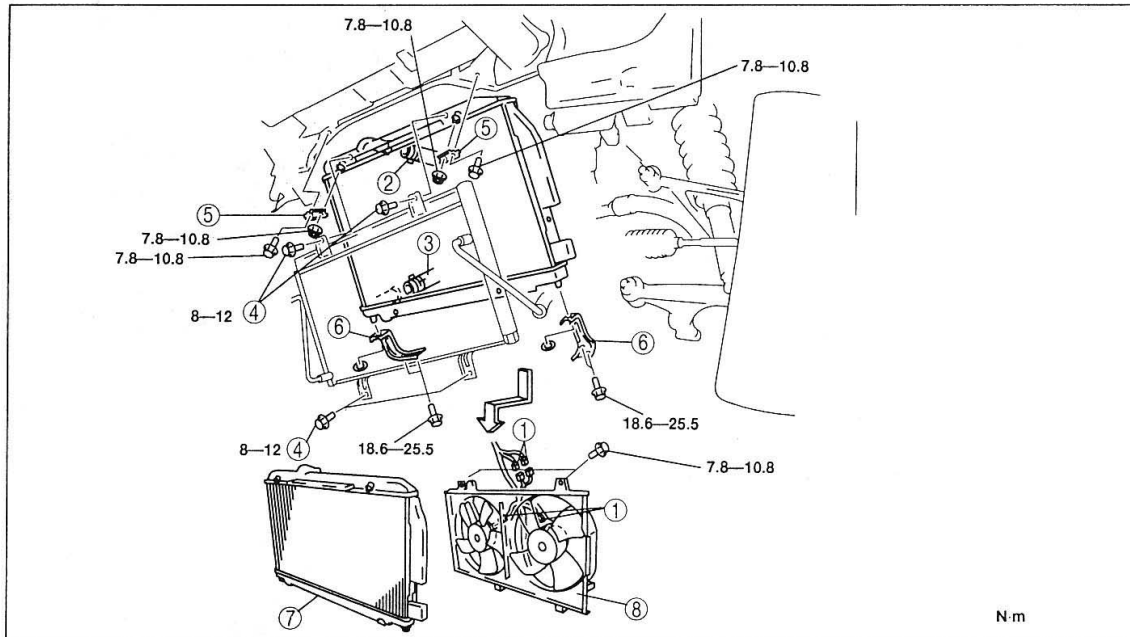
警告

- 停止直後のエンジンは高温で火傷のおそれがあるため、作業はエンジン冷間時に行う。

1. エンジン・カバーを取外す。(参照：01-10-2 エンジン・カバー取外し／取付け)
2. バッテリー・カバーを取外す。
3. バッテリー (-) ケーブルを切離す。(参照：01-17-1 バッテリー取外し／取付け)
4. 冷却水を抜取る。(参照：01-12-1 冷却水作業前の注意点) (参照：01-12-2 冷却水交換)
5. 以下の部品を取外す。
 - (1) スプラッシュ・シールド
 - (2) アンダ・カバー
 - (3) バッテリー、バッテリー・ボックス (参照：01-17-1 バッテリー取外し／取付け)
 - (4) エア・クリーナ・アッセンブリ、エア・クリーナ・インシュレータ (参照：01-13-5 吸気装置系統取外し／取付け)
 - (5) PCM ダクト

クーリング・システム

6. クーラント・リザーブ・タンクをかわしておく。(参照：01-12-4 クーラント・リザーブ・タンク取外し／取付け)
7. ATF オイル・クーラ・ホースを切離す。(AT 車) (参照：05-13-48 オイル・クーラ取外し／取付け)
8. 図に示す手順で取外す。
9. 取外しと逆の手順で取付ける。
10. 冷却水を注入する。(参照：01-12-2 冷却水交換)
11. 冷却水漏れ点検を行う。(参照：01-12-2 冷却水漏れ点検)



N·m

BHJ0112W003

1	コネクタ
2	アッパ・ラジエータ・ホース
3	ロア・ラジエータ・ホース
4	コンデンサ取付けボルト

5	ブラケット
6	ラジエータ・ブラケット
7	ラジエータ
8	クーリング・ファン・アッセンブリ

■ サーマスタット取外し／取付け

BHJ01121517W01

警告

- 停止直後のエンジンは高温で火傷のおそれがあるため、作業はエンジン冷間時に行う。

1. エンジン・カバーを取外す。(参照：01-10-2 エンジン・カバー取外し／取付け)
2. バッテリー・カバーを取外す。
3. バッテリー (-) ケーブルを切離す。(参照：01-17-1 バッテリー取外し／取付け)
4. 冷却水を抜取る。(参照：01-12-1 冷却水作業前の注意点) (参照：01-12-2 冷却水交換)
5. バッテリー、バッテリー・ボックスを取外す。(参照：01-17-1 バッテリー取外し／取付け)
6. 2次エア噴射コントロール・バルブを取外す。(参照：01-16-4 2次エア噴射コントロール・バルブ取外し／取付け)
7. ドライブ・ベルトをかわす前に、ウォータ・ポンプ・プーリ取付けボルトをゆるめる。
8. ドライブ・ベルトをかわしておく。(参照：01-10-4 ドライブ・ベルト交換)
9. ウォータ・ポンプ・プーリを取外す。(参照：01-12-6 ウォータ・ポンプ取外し／取付け)
10. 図に示す手順で取外す。

01-12-5